

## 主題：信徒

メッセージ 21

### 彼らの過去、現在、未来——祝福されるように定められた

聖書：エペソ 1:3-6; I ペテロ 1:2; ローマ 8:29; 使徒 20:24; II テモテ 4:5

- I. 信徒として、わたしたちは永遠の歴史を持っています。なぜなら、わたしたちの歴史は永遠の過去において始まり、永遠の三一の神の歴史がわたしたちの歴史であるからです。わたしたちは永遠の過去においてさえも、祝福されるように定められました：
- A. 永遠の過去において、神は永遠のエコノミーを立てられました。神のエコノミーの内容は、神と彼の選ばれた民とのロマンスです。聖書の始めにおいて、たったひとりの神、「独身」の神がいるだけでしたが、終わりにおいて、「結婚した」神、すなわち、究極的に合併された神、新エルサレムがあります——エペソ 3:9. I テモテ 1:3-6. エレミヤ 31:3. 創 1:1, 26. 2:18. イザヤ 54:5. 啓 19:7-8. 21:2. 9-10.
- B. 永遠の時代から、三一の神は準備して、肉体と成ることによって永遠から時間の中へと出て来られました。それは、彼の法理上の贖いにおける彼の愛をもって、彼の選ばれた者たちに「求愛する」ためです。それによって、彼らは、三一の神の愛をもって彼を愛することによって、また有機的な救いを通して、彼の花嫁となります——ミカ 5:2. ヨハネ 3:16. II コリント 5:14-15. 11:2 :
1. 「真に、永遠の愛をもって、わたしはあなたを愛した。それゆえ、わたしはあなたを、慈しみをもって引き寄せてきた」——エレミヤ 31:3。
  2. 「わたしは、人の綱、愛のきずなで彼らを引いた」——ホセア 11:4。
  3. 「わたしを引き寄せてください。わたしたちはあなたの後について走ります」——雅歌 1:4。
  4. わたしたちは、わたしたちに対する王の愛はぶどう酒にまさると言います。彼はわたしたちの愛に応答して、彼に対するわたしたちの愛はぶどう酒よりもはるかにまさると言われます。これが示しているのは、わたしたちは、主の愛を尊ぶとはいえ、わたしたちに対する彼の愛が何と尊いかを十分に把握することができないということです。わたしたちを愛することにおいてさえ、彼は第一位を取られます——2 節. 4:10. コロサイ 1:18 後半. 参照、啓 2:4。
- C. 神聖な三一における神は、永遠の中で協議を持たれて、キリストの極めて重要な死に関する決定を下され、神の永遠のエコノミーを遂行します。これが肉体と成られた神、贖う神と成られた「独身」の神です。それは、彼が内住の神、合併された神となって、彼の永遠のエコノミーを完全に達成するためであり、彼ご自身を、彼の選ばれた民へと結合し、ミングリングし、合併して、彼の永遠の栄光へと至らせるためです——使徒 2:23. I ペテロ 1:20. 啓 13:8. 詩 90:1-2. ヨハネ 1:1, 14, 29, 32, 42, 51. I コリント 15:45 後半. 啓 4:5. 5:6. 21:3, 22. エペソ 2:10。
- II. 神はこの世の基が置かれる前から、キリストの中で、天上にある霊のあらゆる祝福をもって信徒を祝福してくださいました——1:3-6 :

- A. 「この世の基が置かれる前から」が暗示しているのは、この世、すなわち、宇宙は人が存在して神の定められた御旨を成就するために設立されたということです——啓 4:11. ヨハネ 1:3. ゼカリヤ 12:1. 伝 3:11. ローマ 1:20. 詩 19:1-2. 使徒 14:15-17. 17:23-31. ヨブ 38:1-4. 10:13. エペソ 3:9. 伝 1:3-9. 参照、イザヤ 40:31。
- B. 永遠の過去、わたしたちは神によってあらかじめ知られていました——ローマ 8:29.  
I ペテロ 1:2 :
1. あらかじめ知るとは、承認、評価、所有という意味を含んでいます。永遠の過去、神はわたしたちを承認し、評価し、所有されました——エレミヤ 1:5. ヨハネ 1:48. 参照、I コリント 8:1-3。
  2. 永遠の過去、「神がご自身の中で計画された彼の大きい喜びにしたがって」、わたしたちは神によってあらかじめ知られていました。神の大きい喜びとは彼を幸いにするもの、すなわち、彼の心の願いです——エペソ 1:9。
  3. 永遠の過去、天と地の創造の前、また時の始まる前に、神はわたしたちをあらかじめ知っており、わたしたちを選び、彼の御子のかたちに同形化しようとあらかじめ定められました。それは、御子が多くの兄弟たちの間で長子となるためです——ローマ 8:29。
  4. わたしたちは「父なる神の予知にしたがい、その霊の聖別の中で、イエス・キリストに対する従順と、彼の血の注ぎへと選ばれ」ました。——I ペテロ 1:2。
- C. 永遠の過去、神は聖くなるようにと、すなわち、彼の神聖な性質を持つようにとわたしたちを選ばれました。それは、わたしたちが性質において彼となり、霊、魂、体の中で聖別され、愛の中で彼の花嫁となるためです——エペソ 1:4. II ペテロ 1:4. 参照、エペソ 5:25-27 :
1. 神はキリストの中でわたしたちを選ばれました。キリストの領域の外側で、人が神によって選ばれたり、祝福されたりすることは不可能です——エペソ 1:4。
  2. 彼はわたしたちを愛してくださったので、わたしたちを選ばれました。彼は理由なしにわたしたちを愛されます——エレミヤ 31:3. I テサロニケ 1:4。
  3. 「神は知者を辱めるために、この世の愚かな者を選ばれました。また神は強い者を辱めるために、この世の弱い者を選ばれました。また神は、有るものを無いものとするために、この世の生まれの卑しい者、さげすまれた者、すなわち無きに等しい者を選ばれました。それはどんな肉も、神の御前に誇ることはないためです」——I コリント 1:27-29。
  4. 神は、ご自身の恵みの選びにおいて、恵みのゆえにわたしたちを選ばれました——ローマ 9:11, 15-16, 21, 23. 11:4-6。
  5. 「あなたがたがわたしを選んだのではない。むしろ、わたしがあなたがたを選んだのである」——ヨハネ 15:16。
  6. 「わたしは自分の選んだ者を知っている」——ヨハネ 13:18. 参照、II テモテ 2:19。
  7. 「神が選ばれた者たちを、だれが訴えるのですか？ 神がわたしたちを義とされるのです」——ローマ 8:33。
- D. 永遠の過去、神はわたしたちを子たる身分へと、すなわち、彼の神聖な命を持つよう

にとあらかじめ定められました。それはわたしたちが命において彼となり、霊、魂、体の中で活気づけられて、栄光の中で彼の子たちとなるためです——エペソ 1:5. ローマ 8:10, 6, 11. ヘブル 2:10-11 :

1. わたしたちは、神の享受のための彼の嗣業となるためにあらかじめ定められ、指名されました (エペソ 1:11, 18)。それはわたしたちがわたしたちの嗣業としての神を受け継いで、享受するためです (14 節)。
2. わたしたちの栄光のために、もろもろの時代の前に、神の知恵としてのキリストはあらかじめ定められ、あらかじめ指名され、あらかじめ任命されました—— I コリント 2:7-10. エペソ 2:10。

### III. 永遠の過去において、神はわたしたちをあらかじめ知り、選び、あらかじめ定められたので、わたしたちは成就する定めを持っています——エレミヤ 1:5. 使徒 20:24.

II テモテ 4:5 :

- A. 一見して、わたしは何の理由もなく、キリストを信じたかのようにですが、わたしたちが彼を信じたのは、父なる神によって、わたしたちがあらかじめ定められ、前もって印づけられたからです——使徒 13:48. 18:9-11。
- B. わたしたちはみな認識しなければなりません、わたしたちは、神のエコノミーの達成のために、神によって、前もって印づけられました。神がわたしたちを印づけられたので、わたしたちは彼から逃れることはできません——ヨナ 1:3. エレミヤ 23:24. 詩 139:1, 5-12, 16, 23。
- C. 永遠の過去において、わたしたちは、神によってあらかじめ印づけられ、また前もって印づけられました。わたしたちには、主の回復のために、自分自身を彼にささげ、召会生活のために、キリストの駆り立てる愛をもって押し迫られることによって、われを忘れること以外に選択の余地はありません。
- D. すべての信徒には神によってあらかじめ定められた彼が歩く道、行程があります——使徒 20:24. 26:19. II テモテ 4:7. I コリント 9:24. ヘブル 12:1-2。
- E. 神は彼の回復の中でわたしたちを勝利者にすることを欲しています。彼らは、外側の人の歴史の内側にある内在的で、神聖な歴史を遂行することによって彼らの行程を終えます——使徒 20:24. イザヤ 45:15. エステル 2:7. 4:14-16. 10:3. ネヘミヤ 2:10. サムエル上 4:3, 21-22. ダニエル 1:6-8. 啓 2:7, 17, 3:20。

### IV. わたしたちは、測りなわの神が、わたしたちに割り当ててくださった尺度の度量にしたがって、またからだの中で、からだのかしらがわたしたちに定めた機能にしたがって神によって祝福されます——II コリント 10:13, 15. I コリント 12:18. ローマ 12:2-3:

- A. 神の働きに自分の度量をを越えて気ままにかかわる結果は生涯にわたるらい病です——歴代下 26:16-21。
- B. 自分の度量を認識せず、大切にしないで神に対して反逆する結果は反逆の霊であり、ハデスの門を開きます——民数 16:1-4, 8-11, 28-35. 参照. マタイ 16:18。
- C. すべての働き人には神が彼に測った特定の働きがあります。すべての信徒には神が彼に歩いて欲しい道があります。もしあなたがあなたの正しい地位に立ち、あなたの正しい奉仕を成し遂げ、神の定めにしたがった正しい道を歩くなら、それは最も

高い栄光です——使徒 20:24. エレミヤ 1:5-19. エゼキエル 1:1-3. 歴代上 4:10. I  
コリント 12:18-19, 24。

©2007 *Living Stream Ministry*